

塩治コミュニティセンター報

ENYA COMMUNITY CENTER NEWS

電話/0853-21-0248 Fax/0853-21-3837
メールアドレス/enya-cc@local.city.izumoshimane.jp

No.213 [2024年 5月25日発行]

塩治地区の世帯数と人口
令和6年4月末現在
世帯数 7,361世帯
人口 15,414人
(男) 7,505人
(女) 7,909人

新任のご挨拶

センター長 阿川 博 昭



新緑の候、皆様方には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

4月にセンター長を拝命しました下沢東町内の阿川と申します。

はなはだ微力ではありますが、一生懸命取り組んで参りたいと存じますので、皆様方からのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、コミュニティセンターは、「生涯学習・人材育成の推進」「地域のネットワークづくりの推進のための地域活動の支援」「行政と地域との連携」を行うための総合的な活動拠点として位置づけられています。この活動目標を達成するために、自治協会をはじめとする各種団体の皆様と連携を図りながら運営しています。これからもスタッフと共に塩治地区の活性化に貢献できるよう努めますので、コミュニティセンター事業に引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

簡単ではございますが、就任のご挨拶とさせていただきます。

塩治コミュニティセンターの運営について 2024年度 ～心と心がつながるまちに～

1. 実践目標

- 1) 塩治のよさを活かし魅力あるまちを作ろう
- 2) 町内会との連携を大切にして住みよいまちを作ろう
- 3) 健康と体力づくりを推奨し健康寿命をのばそう
- 4) 青少年の健全育成に努めよう

2. 事業について

- 1) 5専門部会の事業の充実を図る
- 2) 各種団体の自立支援を行う
- 3) 各種団体・町内会との連絡調整を行う
- 4) 地域の情報を大切にするとともに適切な情報発信に努める
- 5) 貸館は、出雲市の規定のもとで地元を優先して実施する

3. 明るい職場づくり

- 1) 来館者に笑顔で適切な対応ができるようにする
- 2) 職場の衛生環境・美化に努める
- 3) 職員相互の協同を大切にする
- 4) 報告・連絡・相談を大切にし、常に情報の共有化を図る

塩治コミュニティセンター組織図

塩治コミュニティセンター運営委員会

- ① 予算・事業の企画及び実施の方針の審議・決定
- ② 職員の採用について運営協議会に推薦

コミュニティセンター事業委員会

事業企画実施機関

(委員長：センター長 委員：専門部)

まちづくり部 石川千恵美	シルバー部 吉川明義	青少年部 小田川幸	ボランティア部 飯國彰二	女性部 板倉由利子	専門部代表(敬称略)
-----------------	---------------	--------------	-----------------	--------------	------------

職員

センター長
阿川 博 昭
チーフマネジャー
児嶋 早智江
マネジャー
錦 織 静 江
高 木 日 那 子
(5月まで)
小 村 志 保
(6月から)
山 内 浩 子
福 間 卓 也
藤 原 弘 江

令和6年度 各団体役員のご紹介 (敬称略)

塩治自治協会	会 長	板 倉 啓 治
塩治体育協会	会 長	板 倉 一 郎
塩治地区社会福祉協議会	会 長	中 尾 一 彦
塩治地区民生委員児童委員協議会	会 長	山 口 史 子
塩治地区交通安全対策協議会	会 長	飯 國 重 良
塩治地区住みよいまちづくり推進協議会	会 長	佐 藤 一 郎
塩治地区人権・同和教育推進協議会	会 長	矢 田 幸 憲
塩治地区土木委員会	委員長	矢 田 光 夫
塩治百寿会	会 長	周 藤 祥 三
出雲市消防団塩治分団	分団長	森 廣 雅 樹

塩冶コミュニティセンター教室案内

下記の教室案内をしています

教室名

活動日
活動時間

池坊生花 ひるの部

第2・4水曜日
午前9:30～11:00

塩冶いきいきUP健康クラブ

第2・4木曜日
午後1:30～2:30

塩冶キッズ3B体操

第1・3金曜日
午後2:30～4:30

えんや健康サークル

第1・3水曜日
午前10:00～11:00

えんや写真教室

第2水曜日
午後1:30～3:30

塩冶書道教室

第1・3金曜日
午前9:30～11:30

塩冶卓球同好会

第1・3月曜日
午前9:00～12:00

塩冶ぽよぽよクラブ

第3火曜日
午前10:00～11:30

塩冶木彫教室

第1・3火曜日
午前9:30～12:00

おたっしや体操～いきいき会～

第1・3火曜日
午後2:00～3:00

茶道教室(不昧流不昧会)

第1・3月曜日
午後1:00～4:00

水墨画教室

不定期
午後1:30～3:30

太極拳塩冶教室

第1・3月曜日
午後2:00～4:00

ちぎり絵教室

第3木曜日
午後1:00～3:30

陶芸教室

第2月曜日
午前9:00～午後4:00

塩冶ヤカナ吟社(俳句会)

第2月曜日
午後1:30～3:30

パソコン

第1・3木曜日
午後4:00～6:00

ホビークラブ(パソコン教室)

第2・4水曜日
午後1:00～4:00



YOM(読む)の会

第4木曜日
午前10:00～12:00

和裁教室

第2・4月曜日
午後1:30～3:30

見学・参加希望の方は塩冶コミセンに
問い合わせください。
代表者を紹介いたします。

今年度も専門部でいろんな自主企画事業を実施します

皆さまのご参加を
お待ちしております

女性部

- ◆ 廃油による石けん作り
- ◇ 食を学ぶ
- ◆ 手仕事を楽しく
- ◇ 大人の社会科見学
- ◆ 暮らしに花を

青少年部

- ◆ サタデースクール
- ◇ 歴史文化を学ぶ
- ◆ えんやっ子フェスタ

シルバー部

- ◆ こんにやく作り
- ◇ 豆腐作り
- ◆ みそ作り

ボランティア部

- ◆ 文化祭
- ◇ そば打ち講習会

まちづくり部

- ◆ 区民ハイキング
- ◇ EMボカシ作り
- ◆ エコ小物作り
- ◇ ふるさと探訪

事業の内容は変更する場合があります。
より詳細な情報は、事業実施の際にご
案内するチラシやホームページ、また
はコミセンの玄関に「今後のコミュニ
ティセンターの事業」を掲示しますの
で、どうぞご覧ください。

サタデースクールが始まります!

カンフー・キッズダンス・銭太鼓・
囲碁の4教室で子ども達が学びます。
随時生徒募集中です。小学生の皆さんの
参加をお待ちしています!

Web会議対応パソコンを コミセンに配備しています!



住民の皆さまもコミセン施設内にてご利用
いただけます。(ただし、私的利用はできません)
詳しくは下記の時間内に塩冶コミセンまでお問い合わせ
ください。 【開館時間】8:30～17:00(月～金)

「はつらつモデル地区」指定式が開催されました。



出雲警察署では、高齢者の交通事故防止対策の一環として、毎年「はつらつモデル地区」を指定され、高齢者対策を強化しておられます。

令和6年度～7年度は塩冶地区が指定を受け、令和6年4月12日午後2時から塩冶コミュニティセンター集会室において、主催者の出雲署関係者9名と、塩冶自治協会、塩冶地区交通安全対策協議会、塩冶地区社会福祉協議会、塩冶百寿会の会長と、百寿会の代表他12名が参加され、「はつらつモデル地区」指定式が行われました。

指定式では、出雲警察署三浦祐明署長から板倉啓治会長へ指定書が手渡されました。指定者の方々のごあいさつの後、塩冶地区交通安全対策協議会 飯國重良会長が「高めよう 交通安全 実践しよう 交通安全行動」という取り組みテーマのもと、決意表明されました。

指定式終了後は交通安全教育機器の体験等が実施され、出席者が各々挑戦しておられました。

これからの2年間、高齢者の皆さんは、百寿会のイベントなどいろいろな地域活動の時に、交通安全の講演を聞いたり、交通安全教育機器の体験をされることと思います。その経験をもとに、地域住民みなで交通安全の意識向上をめざしましょう。



活動紹介

いつもありがとうございます。地域の皆さんがボランティア活動をしてくださっています。

春の交通安全運動

春の全国交通安全運動（4月6日～15日の10日間）に合わせ、塩冶地区交通安全対策協議会は8日と10日の2日間街頭指導を行いました。地区内5ヶ所で地域の推進委員さんとともに「こどもが安全に通行できる道路環境の確保と安全な横断方法の実践」「歩行者優先意識の徹底と思いやり・ゆずり合い運動の励行」「自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守」を運動重点において実施しました。



塩冶地区 健康づくり活動の紹介

健康づくり推進員の紹介



塩冶地区は出雲市から委嘱を受けた3名の健康づくり推進員（福間清さん、加田久美子さん、福間妙子さん）が、塩冶コミュニティセンターや塩冶地区・医学部連絡協議会、地区担当の坂原保健師と共に、地区の健康課題から健康づくりの目標を考え、健康づくりに関する活動や健康情報を広める取組を実施しています！

健康づくり推進員からのお知らせ：一緒に健康目標に取り組みましょう！

令和6年度の塩冶地区健康目標：①健康診断、がん検診を受けましょう。
②運動習慣を身につけましょう。



暗い穴の中には三か所に明かりのトンネルが曲がっている。明かりなしでは入れません。トンネル内に

間府川は、斐伊川の水を大津町来原の岩樋より取り入れて、上塩冶の山の下を約三四〇メートルのトンネル（間府穴）で流し、塩冶地区へ農業用水を送る人口川です。江戸時代に掘られた川で、その恩恵には頭の下がる思いです。私は子供のころから叔父や兄に連れられて、暗い間府穴に魚獲りに入りました。やや大きくなり要領が分かったと、兄と弟の三人で入るようになりました。

間府穴の魚獲り

えんや物語

第6号

平成11年9月発行
塩冶公民館文化部

題字 万代順子氏

今号の『えんや物語』

斐伊川の水を引いて、大津町の来原岩樋から塩冶町に流れていく間府川。江戸時代に掘られたこの川には、造られた時にできたトンネルがありました。往時、子ども達には暗いトンネル内の楽しみがあったようです。今号では、「間府穴の魚獲り」を掲載します。間府穴の写真とともにご覧ください。子どもの頃の思い出が蘇ってきますか？

はフナ・ナマズ・ハヤ・ウナギなどがいました。六月ごろには番水があり、時々岩樋の水門が閉まり間府川に水が流れなくなり、学校帰りには必ず塩冶神社辺りから川の水を注意して見ます。少ないと大急ぎで家に帰り魚獲りです。用意する物はランブ（高さ40・巾30センチ）、たも、麻袋（飼料用）です。トンネルに入ると、年長者がたもを持って魚を獲ります。次の歳の者はランブを持って川の中を照らす役割です。三番目の年少者は魚を入れる袋持ちです。

今のような懐中電灯はなかったので、一番重要な役目はランブ持ちでした。トンネルの天井から水滴が落ちてランブのほやに当たると、ほやは一瞬にして壊れ、本日は中止となりますので、背中を丸めてランブを守りながら、たも持ちに魚が良く見えるように気を配らねばなりません。

この様にして魚獲りに行くのが私たちの最大の楽しみでした。一番よく獲れるのは台風が来る八月中旬より九月一杯で、獲った魚は夕食のおかずとして美味しく食べました。秋になると寒くなると魚獲りは駄目でした。

トンネルの中の天井にはコウモリが無数にぶら下がっていました。一番怖いのはマムシでした。トンネルの壁には手や体を付けないように特に注意しなければなりません。一度だけですが、私たちの魚獲りの様子を見に入った人がマムシに噛まれてしまいました。今も思い出すことがあります。

（宮本 陽吉）

ありがとうございます

ご寄付お礼

◆篤志寄付

塩冶クラブ様（金一封）

塩冶地区総合見守りネットワークへ

前センター長 加茂慎二様（金一封）

コミュニティセンターへ

◆香典返し 塩冶自治協会へ

原 義治様〔故・節雄様〕（高西南）

ご芳志に感謝いたします。

ご寄贈お礼



地域の方から「マンガで親しむ出雲神話」シリーズ①②③をご寄贈いただきました。ありがとうございました。

本は図書室に置いてあります。ご覧ください。

人事異動のごあいさつ

ありがとうございました

マネジャー 高木 日那子

5月末をもって人事交流を終え、出東コミセンへ戻ることになりました。

塩冶地区の歴史や文化、そして出雲市内でも少しずつ異なる地域の課題に触れることができました。これからもより良い地域づくりをめざしていきたいです。

塩冶地区の皆様、2年間本当にありがとうございました！

お帰りなさい

マネジャー 小村 志保

今市コミセンでの2年間の人事交流が終わり、塩冶コミセンへ戻ることになりました。

今市地区で学んだことや経験したことを活かして、塩冶地区のためにこれからも精一杯頑張ります。

6月から、どうぞよろしく願います。

看板・花設置

～入学おめでとう～



4月9日（火）に塩冶小学校で入学式がありました。地域からの気持ちを少しでも届けたいとの思いから看板とお花を飾らせてもらいました。ご入学おめでとうございます。

今後の予定

- 6月 9日（日）廃油による石けん作り
- 6月21日（金）EMボカシ作り
- 6月23日（日）エコ小物作り（鍋帽子作り）
- 7月 3日（水）ふるさと探訪
- 7月 9日（火）食を学ぶ（パン作り）
- 9月 4日（水）手仕事を楽しく（和もので壁飾り作り）